



岐阜かがみがはら  
航空宇宙博物館  
GIFU-KAKAMIGAHARA AIR AND SPACE MUSEUM

各務原市政記者クラブ同時配布資料  
岐阜県政記者クラブ加盟社各位

令和5年6月19日(月)岐阜県発表資料		
担当課・係	担当者	電話番号
国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学 地域協学センター、工学部附属宇宙研究利用推進センター	佐々木 実 宮坂 武志	直通・FAX 058-293-2541 直通・FAX 058-293-2523
航空宇宙産業課 産業振興係	鎌倉 光利 洞口 浩平	内線3762 直通058-272-8836 FAX 058-278-2653
各務原市 産業活力部 観光交流課	河瀬 悟史	直通058-383-9926 FAX 058-389-0765
公益財団法人岐阜かがみがはら航空宇宙博物館 学芸課	平野 好一	直通058-386-8500 FAX 058-386-9912

## 岐阜大学との連携事業

### 宇宙工学講座の開講式を開催します

岐阜県では、宇宙産業を重要な成長産業の一つとして位置づけ、将来の「中核産業」として育成・支援するため、令和3年度に、「ぎふ宇宙プロジェクト研究会」を立ち上げました。

このたび、本研究会の取組みの一環として、人材育成を図るため岐阜大学において「宇宙工学講座」を開講します。ついては、下記のとおり開講式を開催します。

#### 記

#### 1 開講式等

日時 令和5年6月25日(日) 13:00~16:55

場所 岐阜かがみがはら航空宇宙博物館(以下、「空宙博」という。)  
シアタールーム

- 概要 (1) 主催者あいさつ  
岐阜大学学長 吉田 和弘 氏  
(2) 協力機関ビデオメッセージ  
(3) 受講生代表あいさつ  
(4) 講座概要説明  
(5) 缶サット甲子園全国大会報告※1  
(6) ぎふハイスクールサット※2 報告  
(7) 特別講演「宇宙科学の最前線」

(株)BULL 代表取締役 宇藤 恭士 氏

- (8) 閉会あいさつ

岐阜大学地域協学センター長 益川 浩一 氏  
開講式後 グループワーク

## 2 宇宙工学講座の概要

- 日 程 令和5年6月～12月の水曜日（16時～17時）
- 講 師 岐阜大学教員、JAXA職員 他
- 受 講 者 県内高等学校及び高等専門学校の学生
- 受 講 料 無料
- 受講方法 岐阜県教育委員会のWeb会議システム(Webex)を利用し、各受講生の所属校において受講
- 主 催 岐阜大学（地域協学センター、工学部附属宇宙研究利用推進センター）  
岐阜県
- 共 催 各務原市、岐阜県教育委員会、公益財団法人岐阜かかみがはら航空宇宙博物館、独立行政法人国立高等専門学校機構 岐阜工業高等専門学校、国立大学法人東海国立大学機構 航空宇宙生産技術開発センター
- 後 援 中日本航空専門学校、一般社団法人岐阜県工業会
- 協 力 JAXA、プラネットサイエンス

## 3 年間スケジュール及び内容（予定）

実施日	回	内容（講座テーマ）	場所
6月25日（日）	開講式	缶サット甲子園全国大会報告 特別講演「宇宙科学の最前線」 グループワーク	空宙博
7月5日（水）	1	宇宙ミッションの目的	所属校
7月19日（水）	2	超音速飛行から宇宙へ	所属校
9月6日（水）	3	宇宙軌道とロケット	所属校
9月20日（水）	4	未定	所属校
9月30日（土） 10月1日（日）	見学	日本科学未来館（東京都） JAXA筑波宇宙センター（茨城県）	日本科学未来館 JAXA
10月4日（水）	5	宇宙機の信号処理	所属校
10月18日（水）	6	宇宙機の電力システム	所属校
11月1日（水）	7	無重力環境とその利用	所属校
11月8日（水）	8	軌道上実験プロジェクトの実際	所属校
11月15日（水）	9	フランスでロケット、缶サットを2000m まで打ち上げるには？	所属校
12月16日（土）	閉講式	成果発表、修了証書授与、特別講演	岐阜大学講堂

※テーマ名、講座順は変更になる可能性があります

## ※1 缶サット甲子園全国大会報告

缶サット甲子園全国大会 2022 に出場した参加チームから結果などを報告

缶サット甲子園とは、高校生が自作した缶サット（飲料缶サイズの模擬人工衛星）をロケットで打上げ、各自で設定したミッションを実行し、技術力や独創性、斬新さや「coolさ」を競うもの

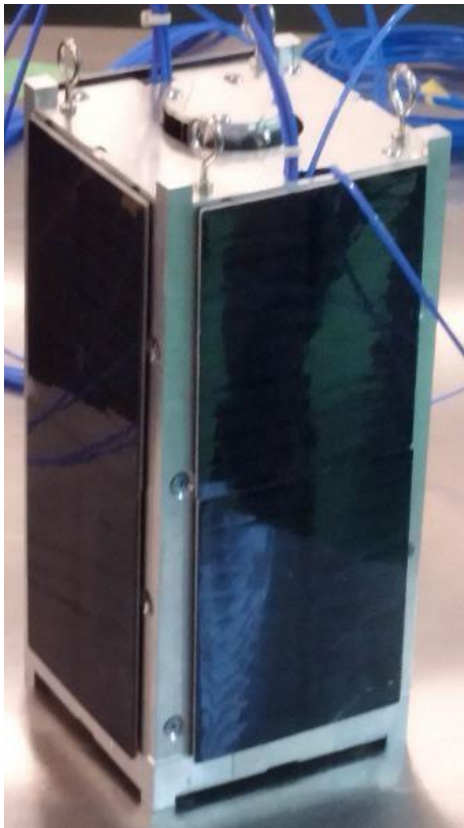
【参考】 HP: <http://www.space-koshien.com/cansat/index.html>



## ※2 ぎふハイスクールサット

ぎふ宇宙プロジェクト研究会の取組みの一環として、岐阜大学が行う人材育成事業（県の補助事業）の一つで、令和6年の打ち上げを目指して県内工業高校生が小型人工衛星の設計・製造・打上げ・運用までを一貫して行う実践的な高度宇宙技術者育成プログラム。

ぎふハイスクールサット試作機



### 【フライトモデルの規格（2U）】

フライトモデルとは、各種試験に合格した試作機と同一の設計及び製造方法で製作し、軌道環境を模擬した試験を行い、製造工程に起因する欠陥が潜んでいないことを確認するためのモデルで、実際に宇宙に打ち上げるものと同等の機体です。

#### <寸法>

縦 10cm×横 10cm×高さ約 20cm

#### <質量>

2.66kg 以下

### 【搭載予定機器】

コンピュータ、カメラ（近赤外，4K，広角等）、バッテリー、太陽電池パネル、各種センサ（温度・ジャイロ等）